



アンモナイトに会いに行こう!

アンモナイト展

展示場所: 駅南キャンパスときめいと

イベント・体験コーナー

- ふれあいトーク
 - 8月3日(土) 15:00~17:00
岸本眞五(兵庫古生物研究会代表)
川尻啄真(新潟大学理学部4年)
竹重倫直(新潟大学理学部4年)
化石レプリカづくり
 - 8月23日(金) 13:00~15:00
清水美和(旭町学術資料展示館)
石けんアンモナイトを作ろう
- 体験コーナー
 - 化石のスケッチ、地質ぬりえ、動物おり紙など
 - 日程: 会期中常時実施
 - 場所: 駅南キャンパス“ときめいと” (裏面地図参照)

ディディモセラスは兵庫古生物研究会代表の岸本 眞五 氏の所蔵標本



アンモナイト展 スタンプラリー

専用台紙

2019年7月20日(土)~8月31日(土)

(毎週月曜日・8月12日~15日は休館)

入場無料

会場 新潟大学駅南キャンパス ときめいと(プラカ1 2階)

時間

火曜日~土曜日	8:30~19:00
日曜日	8:30~17:00
(入館は16:30まで)	
月曜日	休館

新潟大学の各施設と県内のミュージアムをつなぐスタンプラリーです。

アンモナイトに会いに行こう!

アンモナイトは、恐竜や三葉虫とならんで化石の代名詞といえる生き物です。しかし、その生態はよくわかっていません。それはアンモナイトが6600万年前に絶滅してしまったため、その生きた姿を見ることができないからです。また、アンモナイトの体のやわらかい部分は化石として残っていません。そんなアンモナイトですが、殻の化石を調べることで、体の仕組みや生活様式の一部を知ることができます。

今回の企画展では、新潟大学での研究や教育に利用されているアンモナイトの化石を展示します。この機会に、アンモナイトを自分の目で見て、また自分の手で触れてみましょう。

2019年7月20日~8月31日の期間内に、スタンプを2つ集めると、「記念品」をプレゼント。 ※ ●スタートのみ ■記念品交換場所

●ときめいと	■佐渡博物館
■旭町学術資料展示館	■フォッサマグナミュージアム
■理学部サイエンスミュージアム	■農と縄文の体験実習館 なじよもん
■佐渡自然共生科学センター	■栄村歴史文化館 こらっせ
■臨海実験所	●新潟県立自然科学館

※アンモナイトの展示がない施設もあります。

お問い合わせ

新潟大学旭町学術資料展示館 〒951-8122 新潟市中央区旭町通2番町746 TEL・FAX: 025-227-2260 URL: http://www.lib.niigata-u.ac.jp/tenjikan/	新潟大学理学部総務係 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050 TEL: 025-262-6102・FAX: 025-262-6116 URL: http://www.sc.niigata-u.ac.jp/sc/
---	--

■主催: 新潟大学旭町学術資料展示館、理学部、教育学部、大学院自然科学研究科、災害・復興科学研究所、佐渡自然共生科学センター

■共催: 新潟大学コア・ステーション「形の科学研究センター」、地球環境・地球物質研究センター、糸魚川市教育委員会、佐渡市教育委員会、津南町教育委員会、栄村教育委員会

■協力: NPO法人ジオプロジェクト新潟、新潟県立自然科学館、フォッサマグナミュージアム、兵庫古生物研究会

■後援: 新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、報道機関、日本地質学会、日本古生物学会、形の科学会、糸魚川ジオパーク協議会、佐渡ジオパーク推進協議会、苗場山麓ジオパーク振興協議会、日本ジオパークネットワーク

◆入場無料

新潟大学駅南キャンパス

ときめいと

〒950-0911 新潟市中央区笹口1丁目1番地(ブルーカ1 2階)
TEL 025-248-8141 FAX 025-248-8144

開館日:火曜日～日曜日
(休館日:月曜日)
(8月12日～15日は休館)

開館時間:火曜日～土曜日 8:30～19:00
日曜日 8:30～17:00
(入館は16:30まで)

月曜日 休館

http://www1.niigata-u.ac.jp/tokimate/

スタートのみ

新潟大学旭町学術資料展示館

あさひまち展示館

〒951-8122
新潟市中央区旭町通2番町746
TEL・FAX 025-227-2260

開館日:水曜日～日曜日
(休館日:月曜日・火曜日)
(8月10日～15日は休館)

開館時間:10:00～12:00, 13:00～16:30

◆入場無料

http://www.lib.niigata-u.ac.jp/tenjikan/

◆入場無料

サイエンスミュージアム

in 新潟大学理学部

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050
(新潟大学理学部 1階)
TEL 025-262-6102 FAX 025-262-6116

開館日:火・水・木曜日
開館時間:11:00～15:00

臨時開館
■7月20日～8月31日
までの金曜・土曜日
(ただし8月10日～15日は休館)

http://museum.sc.niigata-u.ac.jp/

記念品交換場所

佐渡自然共生科学センター 臨海実験所

(佐渡市)

〒952-2135 新潟県佐渡市達者87
TEL 0259-75-2012 FAX 0259-75-2870

開館日:月曜日～金曜日
(休館日:土曜日・日曜日・祝日)
(8月13日～15日は休館)

開館時間:9:00～16:00

◆入場無料

http://www.sc.niigata-u.ac.jp/sc/sadomarine/

交通のご案内 島内での交通はバスによる。
・両津(相川方面行き)→相川(海府線)→達者
・小木(佐和田行き)→佐和田(相川行き)→相川(海府線)→達者
達者から実験所までは海岸沿いに徒歩5分。

フッサマグナミュージアム

(糸魚川市)

〒941-0056 糸魚川市一ノ宮1313(美山公園内)
TEL 025-553-1880 FAX 025-553-1881
http://www.city.itoigawa.lg.jp/fmm

※開館時間・入場料・展示内容・アクセスなどは直接ご確認ください。

記念品交換場所

佐渡市立佐渡博物館

(佐渡市)

〒952-1311 佐渡市八幡2041
TEL・FAX 0259-52-2447
http://www.city.sado.niigata.jp/z_ot/cultural_property/museum/01/index.shtml

※開館時間・入場料・展示内容・アクセスなどは直接ご確認ください。

記念品交換場所

農と縄文の体験実習館 なじよもん

(津南町)

〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙835
TEL・FAX 025-765-5511
http://www.najomon.com

※開館時間・入場料・展示内容・アクセスなどは直接ご確認ください。

記念品交換場所

栄村歴史文化館 こらっせ

(栄村)

〒389-2703 長野県下水内郡栄村大字堺9214-1
TEL・FAX 0269-87-2100
http://www.vill.sakae.nagano.jp/kanko/korasse/

※開館時間・入場料・展示内容・アクセスなどは直接ご確認ください。

記念品交換場所

新潟県立自然科学館

(新潟市)

〒950-0948 新潟市中央区女池南3丁目1番1号
TEL 025-283-3331 FAX 025-283-3336
http://www.sciencemuseum.jp

※開館時間・入場料・展示内容・アクセスなどは直接ご確認ください。

スタートのみ

■主催:新潟大学旭町学術資料展示館, 理学部, 教育学部, 大学院自然科学研究科, 災害・復興科学研究所, 佐渡自然共生科学センター ■共催:新潟大学コア・ステーション「形の科学研究センター」, 「地球環境・地球物質研究センター」, 佐渡市教育委員会, 糸魚川市教育委員会, 津南町教育委員会, 栄村教育委員会 ■協力:NPO法人ジオプロジェクト新潟, 新潟県立自然科学館, フッサマグナミュージアム, 兵庫古生物研究会 ■後援:新潟県教育委員会, 新潟市教育委員会, 新潟日報社, 朝日新聞新潟総局, 読売新聞新潟支局, 毎日新聞新潟支局, NHK新潟放送局, BSN新潟放送, N S T, TeNYテレビ新潟, UX新潟テレビ21, エフエムラジオ新潟, 日本地質学会, 日本古生物学会, 形の科学会, 糸魚川ジオパーク協議会, 佐渡ジオパーク推進協議会, 苗場山麓ジオパーク振興協議会, 日本ジオパークネットワーク

アンモナイト展 スタンプラリー

スタンプ①



スタンプ②



記念品の交換場所は、新潟大学サイエンスミュージアム・あさひまち展示館(旭町学術資料展示館)・佐渡自然共生科学センター臨海実験所(佐渡市)・フッサマグナミュージアム(糸魚川市)・佐渡市立佐渡博物館(佐渡市)・農と縄文の体験実習館なじよもん(津南町)・栄村歴史文化館こらっせ(栄村)の7ヶ所です。

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。